

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年9月13日(2007.9.13)

【公表番号】特表2007-500697(P2007-500697A)

【公表日】平成19年1月18日(2007.1.18)

【年通号数】公開・登録公報2007-002

【出願番号】特願2006-521912(P2006-521912)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/7084 (2006.01)

C 0 7 H 21/00 (2006.01)

C 0 7 H 21/02 (2006.01)

C 0 7 H 21/04 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/7084

C 0 7 H 21/00

C 0 7 H 21/02

C 0 7 H 21/04 Z

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月20日(2007.7.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

必要とする患者において微生物病原体の毒性を減弱させる、あるいは微生物病原体によるコロニー形成を阻害または低減させるための医薬組成物であって、微生物病原体の毒性を減弱させるか、または微生物病原体によるコロニー形成を阻害または低減させる有効量のc-ジ- G M Pまたはその環状ジヌクレオチドアナログを含む医薬組成物。

【請求項2】

微生物病原体の毒性の減弱が細菌感染症を処置することを含む、請求項1記載の医薬組成物。

【請求項3】

細菌感染症がスタフィロコッカス・アウレウス(Staphylococcus aureus)感染症である、請求項2記載の医薬組成物。

【請求項4】

細菌感染症が乳腺のスタフィロコッカス・アウレウス感染症である乳房炎である、請求項2記載の医薬組成物。

【請求項5】

微生物のバイオフィルム形成を阻害することにより、または既に形成された微生物のバイオフィルムを低減させることにより細菌感染症が処置される、請求項2記載の医薬組成物。

【請求項6】

c-ジ- G M P またはその環状ジヌクレオチドアナログが、c-ジ- G M P アゴニストとして作用するc-ジ- G M P またはその環状ジヌクレオチドアナログを含む、請求項5記載の医薬組成物。

【請求項7】

微生物のバイオフィルムがスタフィロコッカス・アウレウスのバイオフィルムである、請求項6記載の医薬組成物。

【請求項8】

c-ジ- G M P またはその環状ジヌクレオチドアナログが、c-ジ- G M P アンタゴニストとして作用するc-ジ- G M P の環状ジヌクレオチドアナログを含む、請求項5記載の医薬組成物。

【請求項9】

微生物のバイオフィルムがビブリオ・コレラ (Vibrio cholerae) のバイオフィルムまたはサルモネラ・エンテリティデス (Salmonella enteritidis) のバイオフィルムである、請求項8記載の医薬組成物。

【請求項10】

微生物のバイオフィルムが皮膚、または鼻または粘膜表面上にある、請求項5記載の医薬組成物。

【請求項11】

細菌感染症を処置する際に有効な抗生物質とともに用いられる、請求項2記載の医薬組成物。

【請求項12】

c-ジ- G M P の環状ジヌクレオチドアナログが環状ジヌクレオチド化合物 (I) ~ (XIX) からなる群から選択されるものである、請求項1記載の医薬組成物。

【請求項13】

微生物病原体のコロニー形成の阻害または低減が、微生物病原体によりコロニー形成されるリスクのある患者または微生物病原体により既にコロニー形成された患者を処置することを含む、請求項1記載の医薬組成物。

【請求項14】

阻害または低減される微生物病原体のコロニー形成が、皮膚、または鼻または粘膜表面上にある、請求項13記載の医薬組成物。

【請求項15】

微生物病原体がスタフィロコッカス・アウレウスである、請求項13記載の医薬組成物。

【請求項16】

患者がスタフィロコッカス・アウレウスのキャリアである、請求項13記載の医薬組成物。

【請求項17】

固体表面上での微生物のコロニー形成およびバイオフィルム形成を阻害する、あるいはコロニー形成および既に形成された微生物のバイオフィルムを低減させるための医薬組成物であって、固体表面上での微生物のコロニー形成およびバイオフィルム形成を阻害するか、または微生物のコロニー形成および既に形成されたバイオフィルムを低減させる有効量のc-ジ- G M P またはその環状ジヌクレオチドアナログを含む医薬組成物。

【請求項18】

固体表面が医療器具の固体表面である、請求項17記載の医薬組成物。

【請求項19】

医療器具が患者に移植可能なものであるか、あるいは患者と接触可能なものである、請求項18記載の医薬組成物。

【請求項20】

医療器具が患者に移植されているか、そうでなければ患者と接触しているものである、請求項18記載の医薬組成物。

【請求項 2 1】

微生物のコロニー形成およびバイオフィルムがスタフィロコッカス・アウレウスのコロニー形成およびバイオフィルムであり、c-ジ-ＧＭＰまたはその環状ジヌクレオチドアナログがc-ジ-ＧＭＰまたはその環状ジヌクレオチドアゴニストである、請求項 1 7 記載の医薬組成物。

【請求項 2 2】

細菌感染症を処置するための医薬の製造におけるc-ジ-ＧＭＰまたはその環状ジヌクレオチドアナログの使用。

【請求項 2 3】

コロニー形成および微生物のバイオフィルム形成を阻害するため、あるいはコロニー形成および既に形成された微生物のバイオフィルムを低減させるための医薬の製造におけるc-ジ-ＧＭＰまたはその環状ジヌクレオチドアナログの使用。